

■ 学生が食堂の間仕切りをデザイン

広島工業大学

新型コロナウイルスの感染対策として、食堂のテーブルに設置する間仕切りに学生のアイデアを取り入れようと、デザイン発表会を開いた＝写真。大学の呼び掛けで環境学部建築デザイン学科3、4年生の8グループが設計。各デザインは学科内の審査で2点に絞られ、発表会で学生が模型や試作品を披露した。1点は半透明の中空シートと透明樹脂板を使い、もう1点は窓を付けた合板と透明な樹脂板を組み合わせた。飛沫防止で一人一人を仕切るため、無味乾燥にならず顔が見えるよう工夫していた。前期はオンラインで行い、10月2日からの後期は対面授業を全面的に再開する。間仕切りは学生のアイデアを参考にしつつ耐久性やコスト面で改良を加えて製作する。

